

平成 28 年 7 月 13 日

報道関係者各位

住友不動産株式会社

六本木に大規模新規プロジェクトの発信拠点 『総合ビルディングギャラリー』開設

住友不動産株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：仁島 浩順）は、東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅直結の泉ガーデンタワーに、当社の新築大規模オフィスビルをご紹介するための施設『総合ビルディングギャラリー』を、この度開設いたしましたのでお知らせいたします。

当社は第七次中期経営計画（H29/3～31/3 期）で発表した通り、東京都心部における再開発を最重要点として、賃貸ビル事業の成長投資を継続してまいります。七次計画中には、過去の中期経営計画を上回る賃貸延床面積 約 22 万坪を供給予定しています。こうした新規供給の核となる大型物件を前倒しで紹介する役割を担うのが本施設です。



<住友不動産六本木グランドタワー&泉ガーデン>

◆早期大型移転ニーズ 変化への対応

現状、好調なオフィス賃貸市場の中でも千代田区・港区・新宿区などでは築浅の大規模物件の需給が引き締まっており、まとまった広い面積を確保できる物件は数少ない状況です。数千坪単位で移転を検討するテナント各社は、今後 2～3 年先に供給される物件を視野に検討を進めております。

大型ニーズの特徴としては、東日本大震災以降 防災性能や BCP 対応性能を求めるのは当然のこと、分散オフィスの集約効果が出やすい 1フロア面積の大きな物件を望まれる傾向が特に強く、今後当社が供給する 1フロア面積 1,000 坪クラスの物件では着工間もない段階から、数多くのお問合せを頂戴しております。

こうした早期ニーズを吸収するために、入居検討をされる企業の経営層の判断に耐え得る情報提供サービスや更なる施設の充実を図ってまいります。

◆総合ビルディングギャラリー施設概要

<展示コーナー>



■パネル展示コーナー

都内各所で開発中の新築ビルラインナップで様々なご要望に対応。



■完成模型展示コーナー

完成模型(1/100)を設置。共用部の完成イメージパース、専有部からの眺望なども多数展示。

<シアタールーム>



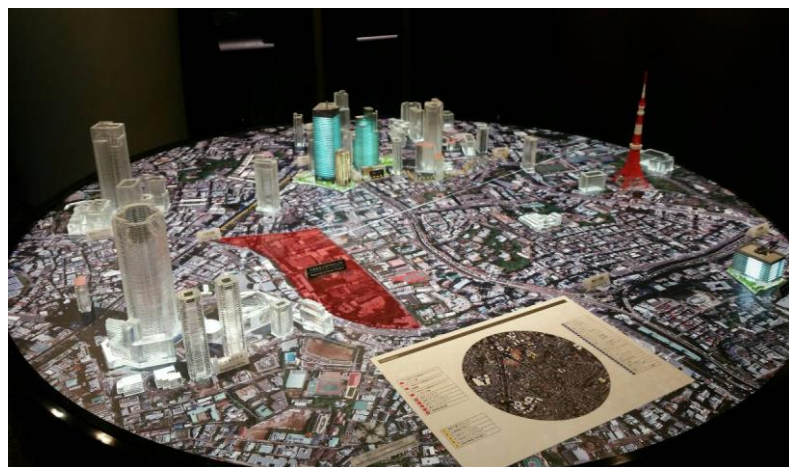
立地条件、アクセス、BCP 対策などを分かりやすくお伝えいたします。(日英2ヶ国語対応)

<商談コーナー>



オフィス移転に関するご相談にワンストップで対応。営業から管理まで一貫した当社は、パートナーとしてテナント様に最適な物件をご紹介します。

<ジオラマコーナー>



■六本木・麻布十番エリアのジオラマ

物件のポジションを立体的に把握が可能。エリアの魅力・特長や今後の開発予定など、移転検討に必要な情報をご提供します。

<本件に関する報道関係者からのお問合せ先>

住友不動産株式会社 広報部 鈴木 TEL : 03-3346-1042